

# さあ、育ててみよう、 緑のカーテン!!

ゴーヤについて説明していきますが他の植物にも応用できます。



## ゴーヤ編

ここでは  
プランターでの作り方を  
紹介するよ

### 必要なものを準備しよう

#### 種や苗

種や苗は、園芸店やホームセンターなどで手に入ります。ゴーヤの苗なら、5月にはホームセンターなどの店先に並びます。緑のカーテンの種類はいろいろ。目で楽しむ(アサガオ等)、食べられる(ゴーヤ、キュウリ等)、遊んで役立つ(ヘチマ、フウセンカズラ等)など、どんな緑のカーテンにするか、設置する場所や好みによって種や苗を選びます。



#### 土

手軽なのは市販の培養土で、園芸店やホームセンターなどで手に入ります。最初から肥料が入っているものもあります。土の質が生育を大きく左右するので、できるだけ良質のもの(通気性と保水性を備えたもの)を選びましょう。地植えができる場合は、地植えが有利です。



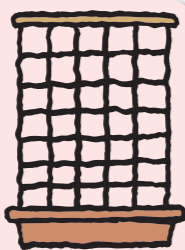
#### 肥料

元気に大きく育てるためには追肥をして養分を与える必要があります。油かすなどの有機肥料、または化学肥料などを使います。



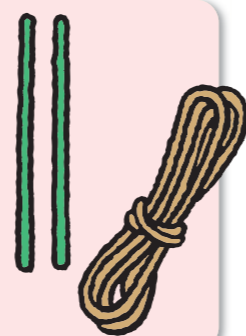
#### ネット

園芸ネットは10cmの網目サイズがおおすすめです。園芸店やホームセンターなどで手に入ります。手入れもしやすく、葉が茂ってもある程度風が抜け、緑のカーテンが破れたりする可能性を軽減できます。



#### 支柱・ひも

ネットをしっかり張り、風でゆれないようにするのが緑のカーテンの大事なポイント。良好な生育のための補強材として、園芸用支柱やひもを用意します。



#### プランター

地植えがおすすですが、プランターの場合、できるだけ大きめのプランターで育てるのがおすすめです。苗1株あたり20リットル位の土が入るものを選びましょう。



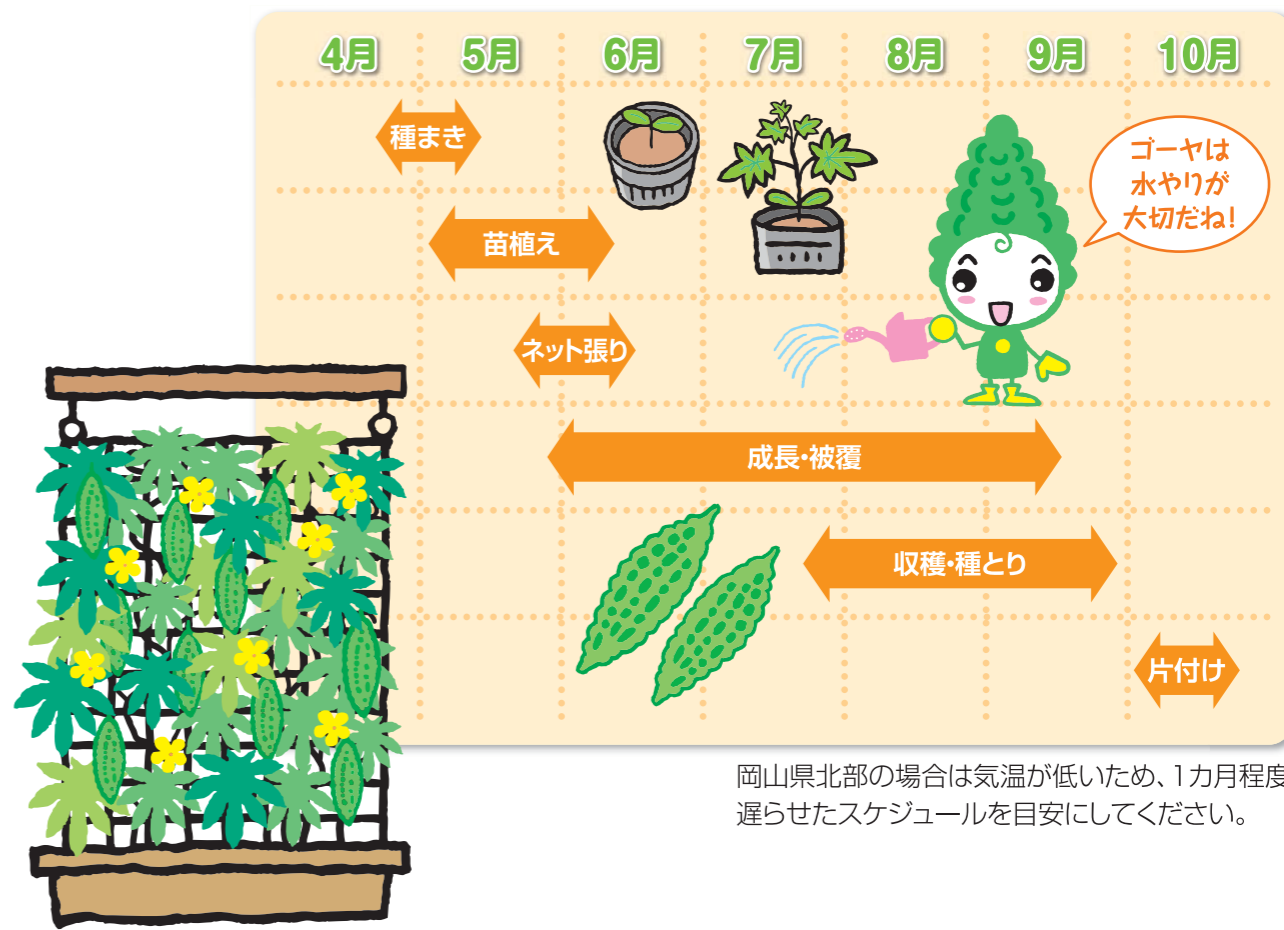
#### その他

ジョウロ、スコップ、軍手やエプロンを用意したら準備OK!



※窓の横幅90cmに対し、苗は2~3本程度が標準です。  
※最近では、園芸店やホームセンターなどでゴーヤ用のプランターも販売しています。

## 年間栽培スケジュール (岡山県南部の場合)



岡山県北部の場合は気温が低いため、1カ月程度遅らせたスケジュールを目安にしてください。

### 種まき 4月~5月 苗の植え付け 5月頃

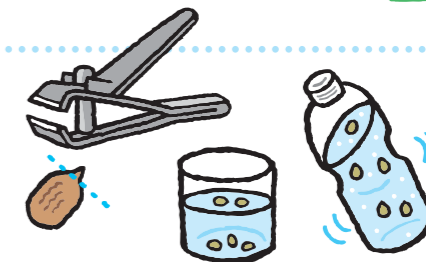
#### 1 種から苗をつくる

種から植えるときは、少し大きくなるまで、プランターではなくポットで育てた方が安心です。プランターに直接種をまく時は、土を1cmほどかぶせて水をあげます。ゴーヤは十分に暖かくなってからでないと発芽しにくいので(最低気温15℃以上)、4月の終わりから5月の連休明け頃に種まきするようにします。



#### 種を準備する

種の外皮は固いため、発芽を早めるために種の先端を切ります。その後、ペットボトルに入れてシャカシャカ振り、一晩水に浸して、沈んだ種だけを使用します。



#### ポットに植える

最初にポットで発芽させます。ポットの土の上に種を水平に置いて、土を1cmほどかぶせてから水をあげます。芽が出ない場合もあるので、ポットは多めに用意しましょう。

